



第 4 章 調查票



平成30年度

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

就学前児童用

子育て当事者のみなさまの声をぜひお聞かせください

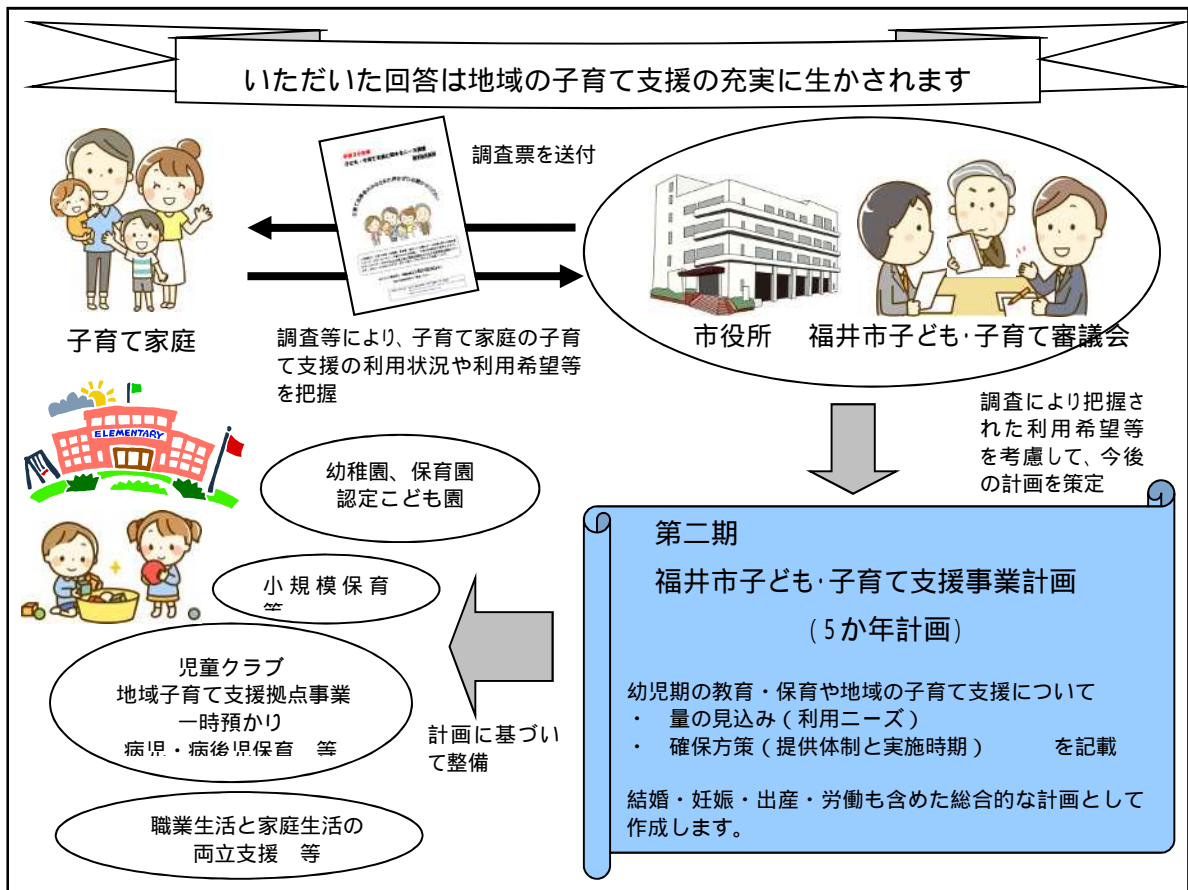


この調査は、子育て施設（幼稚園、保育園、認定こども園など）や各種子育て支援事業について、どのくらいのニーズ量があるかを把握し、今後の計画策定の資料とさせていただきます。本市の子どもを取り巻く環境を整備するうえで大変重要な調査となります。お忙しいとは存じますが、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

記入された調査票は、**平成30年11月27日(火)まで**に、

同封の返信用封筒でご返送ください。

【お問い合わせ先】 福井市 福祉保健部 子育て支援室 子育て支援係
TEL: 0776-20-5270 FAX: 0776-20-5490
E-mail: kosodate@city.fukui.lg.jp



【ご記入にあたってのお願い】

1. 当てはまる番号を で囲んでください。質問によって、回答数が異なりますのでご注意ください。また、「その他」を選択された場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
2. 内に数字をご記入いただく質問があります。記入方法については以下のようにご記入ください。

例) 平成28年7月生まれ 平成 年 月生まれ
15日 日 3時間 時間



(用語の定義) この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- ・ 保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 教育：問20までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問21以降においては幼稚園、認定こども園等における幼児期の教育の意味で用いています。
- ・ 地域子育て支援センター：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。福井市内に12か所あります。(おやこの広場『あ・の・ね』、子育て支援室「赤とんぼ」、ハーツきつず羽水「ひよこるーむ」、ハーツきつず学園「ひよこるーむ」、ハーツきつず志比口「ひよこるーむ」、たんぼぼ広場、ぱんだルーム、ひよこ広場、アオッサ子ども家庭センター子育て支援室、ぴょんぴょんルーム、すくすくキッズ、きのこルーム)

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の小学校区として当てはまる答えの番号1つに をつけてください。

1. 木田	2. 豊	3. 足羽	4. 東安居	5. 湊
6. 春山	7. 順化	8. 宝永	9. 松本	10. 日之出
11. 旭	12. 和田	13. 円山	14. 啓蒙	15. 西藤島
16. 社北	17. 社南	18. 安居	19. 中藤	20. 大安寺
21. 河合	22. 麻生津	23. 国見	24. 岡保	25. 東藤島
26. 殿下	27. 鶉	28. 本郷	29. 棗	30. 鷹巣
31. 長橋	32. 森田	33. 明新	34. 酒生	35. 一乗
36. 上文殊	37. 六条	38. 文殊	39. 東郷	40. 日新
41. 清明	42. 社西	43. 下宇坂	44. 羽生	45. 美山啓明
46. 越廻	47. 清水西	48. 清水東	49. 清水南	50. 清水北

2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月と保護者の方の年齢をご記入ください。(内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

子：平成	年	月生まれ	母親：	歳	父親：	歳 (H30.4.1 現在)
------	---	------	-----	---	-----	----------------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数	人	末子の生年月	平成	年	月生まれ
--------	---	--------	----	---	------

問4 宛名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内に行き来できる範囲)の状況について、当てはまるものすべてに をつけてください。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 父同居	2. 母同居	3. 祖父同居	4. 祖母同居
5. 祖父近居	6. 祖母近居	7. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	----------	---

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	----------	---

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|------------|--------|--------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. 幼稚園 | 5. 保育園 |
| 6. 認定こども園 | 7. その他 () | | | |

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響が大きいと思われる環境すべてに をつけてください。

- | | | | | |
|------------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育園 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他 () | | | | |

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問11 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|-----------|------|
| 1. いる/ある | 問11 - 1へ | 2. いない/ない | 問12へ |
|----------|----------|-----------|------|

問11 - 1 問11で「1. いる/ある」に をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関してあなたが気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 子育て支援センター | 6. 児童館 |
| 7. 保健所・保健センター | 8. 幼稚園、保育園、認定こども園 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 市の子育て担当窓口 | |
| 12. その他 () | |

問12 すべての方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)について相談したいときに、どの方法が最も相談しやすいですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | | |
|------------|----------|---------------|
| 1. 電話相談 | 2. メール相談 | 3. 直接相談(直接話す) |
| 4. その他 () | | |

【出産経験のある方にうかがいます】

該当しない方は問14へ(P5)

問13 あなたは、妊娠中や産後に不安や負担を感じましたか、又は感じていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. とても感じた、又はとても感じている	問13-1へ
2. 時々感じた、又は時々感じている	
3. あまり感じなかった、又はあまり感じていない	
4. まったく感じなかった、又は全く感じていない	問14へ(P5)
5. わからない	

問13-1 問13で「1. とても感じた、又はとても感じている」、「2. 時々感じた、又は時々感じている」に つけた方にうかがいます。最も不安や負担を感じた、又は感じている時期はいつですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 妊娠中	問13-2へ
2. 出産直後(入院中)	
3. 出産後(退院後~1か月)	
4. 出産後2か月~4か月頃	問13-3へ
5. 出産後5か月~12か月頃	
6. 出産後1年~	
7. わからない	
8. その他()	

問13-2 問13-1で「1. 妊娠中」に つけた方にうかがいます。不安や負担を感じた内容について お答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 妊娠中の自身の身体面(つわり、貧血など)	2. 妊娠中の自身の精神面(落ち込むなど)
3. 出産時の痛みやトラブルに対する不安	4. 出産後の不安
5. 妊娠中の子どもの発育	
6. その他()	

問13-3 問13-1で「2.~6.」(出産直後、出産後)に つけた方にうかがいます。不安や負担を 感じた内容についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 出産や育児による疲労感	2. 身体面のトラブル(乳房や腰痛など)
3. 十分な睡眠がとれない	4. イライラしたり落ち込んだりする
5. 自分の時間がもてない	6. 子育てに自信がもてない
7. 子どもの育て方、接し方がわからない	8. 子どもが泣き止まない
9. 子どもの健康面	10. 相談する人がいない
11. 育児の協力者が足りない	12. 経済的な不安
13. その他()	

問14 お子さんの発達(ことばや行動)で気になるところ(気になっていたところ)はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 気になるところがあり、相談した | 問14 - 1へ |
| 2. 気になるところはあったが、相談しなかった | 問14 - 2へ |
| 3. 気になるところはなかった | 問15へ |

問14-1 問14で「1. 気になるところがあり、相談した」に をつけた方にうかがいます。あなたは誰(どこ)に相談しましたか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 子育て支援センター |
| 5. 児童館 | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 幼稚園、保育園、認定こども園 | 8. 医療機関 |
| 9. 市の子育て担当窓口 | 10. その他() |

問15へ

問14-2 問14で「2. 気になるところはあったが、相談しなかった」に をつけた方にうかがいます。相談しなかったのはなぜですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 相談する人がいなかった | 2. 相談する場がなかった(場を知らなかった) |
| 3. 相談する気持ちになれなかった | 4. しばらく様子を見ようと思った |
| 5. その他() | |

問15 宛名のお子さんのいる家庭で、過去1年間、以下の ~ の手当や援助などを受けたことがありますか。それぞれ当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 受けている(受けたことがある)
2. 受けたいと思うが、受ける手続き(相談)をしていない
3. 受ける手続き(相談)をしたが、受けられなかった
4. 受ける必要がない、対象ではない
5. 制度そのものを知らない

児童扶養手当 1	1	2	3	4	5
雇用保険(失業給付)	1	2	3	4	5
親・親族からの仕送り、又は離婚後の配偶者からの養育費	1	2	3	4	5
公的年金(老齢年金、遺族年金、障害年金)	1	2	3	4	5
生活保護	1	2	3	4	5
(就学しているお子さんがいる場合) 就学援助・高校授業料免除・奨学金 2	1	2	3	4	5

- 1 児童扶養手当...ひとり親世帯等で18歳までの児童を養育している方に支給される手当
- 2 就学援助・高校授業料免除・奨学金...日本学生支援機構やあしなが育英会などによる高校以上の学校に通うために貸与される奨学金

問16 お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | | |
|------------|-------------------|----------------|
| 1. 貯蓄をしている | 2. 貯蓄をしたいが、できていない | 3. 貯蓄をするつもりはない |
|------------|-------------------|----------------|

問17 あなたは、現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. ゆとりがある | |

4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問18 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | |
|--|--------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | (1)-1へ |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | (2)へ |
| 6. これまで就労したことがない | (P7) |

(1) - 1 (1)で「1.~4.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(休憩時間を除く、残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

(1) - 2 (1)で「1.~4.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

(例) 7時~7時29分の場合 07時と回答してください。

7時30分~8時の場合 08時と回答してください。

家を出る時刻	時	帰宅時刻	時
--------	---	------	---

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない	(2)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	問20へ
6. これまで就労したことがない	(P8)

(2)-1 (2)で「1.~4.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(休憩時間を除く、残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

(2)-2 (2)で「1.~4.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

(例) 7時~7時29分の場合 07時と回答してください。

7時30分~8時の場合 08時と回答してください。

家を出る時刻	時	帰宅時刻	時
--------	---	------	---



問19 問18の(1)または(2)で、「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に つけた方にうかがいます。該当しない方は、問20へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに つけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問18の(1)または(2)で、「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に つけた方にうかがいます。該当しない方は、問21へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに つけ、該当する内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
希望する就労形態 ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
希望する就労形態 ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
1週当たり 日 1日当たり 時間

5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園、認定こども園など、問21-1に示した事業が含まれます。

問21 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 利用している	問21-1へ	2. 利用していない	問21-5へ(P10)
-----------	--------	------------	-------------

問21-1 問21-1～問21-4は、問21で「1. 利用している」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に利用している事業」をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 幼稚園 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） 3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの） 4. 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設） 5. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） 6. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） 7. その他の認可外の保育施設（託児所等） 8. その他()
--

問21-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、 内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）08時～18時のように24時間制でお答えください。

(1) 現 在

1週当たり	日	1日当たり	時間(時～	時)
-------	---	-------	-----	----	----

(2) 希 望

1週当たり	日	1日当たり	時間(時～	時)
-------	---	-------	-----	----	----

問21-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある / 求職中である 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族等を介護している 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である 7. その他()
--

問 2 1 4 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、以下の項目ごとに満足度として当てはまる番号1つに をつけてください。

項 目	満足度が低い ←————→ 満足度が高い				
教育・保育の内容	1	2	3	4	5
幼稚園教諭、保育士等の対応	1	2	3	4	5
施設の設定	1	2	3	4	5
利用者負担額（保育料）	1	2	3	4	5
危機管理対応（感染症、防災、防犯対策）	1	2	3	4	5

問 2 2 へ

問 2 1 - 5 問 2 1 で「2. 利用していない」に をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

<p>1 . (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない</p> <p>2 . 子どもの祖父母や親戚の人がみている</p> <p>3 . 近所の人や父母の友人・知人がみている</p> <p>4 . 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない</p> <p>5 . 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない</p> <p>6 . 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない</p> <p>7 . 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない</p> <p>8 . 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)</p> <p>9 . その他()</p>

問 2 2 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

<p>1 . 幼稚園（通常の就園時間の利用）</p> <p>2 . 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）</p> <p>3 . 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）</p> <p>4 . 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設）</p> <p>5 . 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの（保育従事者や給食の要件は認可保育園と異なる））</p> <p>6 . 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）</p> <p>7 . 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）</p> <p>8 . 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）</p> <p>9 . その他の認可外の保育施設（託児所等）</p> <p>10 . 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）</p> <p>11 . ファミリー・サポート・センター（センターに登録した会員間で子どもの預かり等の相互援助を行う事業、報酬は会員相互で決定）</p> <p>12 . その他()</p>
--

5 . 6 . 8 . 11 は、現在福井市では実施していません。

問22-1 問22で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に をつけ、かつ「3. ~12.」にも をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問23 すべての方にうかがいます。認可保育園または認定こども園について、公立と私立のイメージとして以下の項目ごとに当てはまる番号1つに をつけてください。

教育・保育の内容	1. 公立がよい 2. 私立がよい 3. どちらともいえない 4. わからない
保育教諭・保育士等の対応	1. 公立がよい 2. 私立がよい 3. どちらともいえない 4. わからない
施設の設定	1. 公立がよい 2. 私立がよい 3. どちらともいえない 4. わからない
危機管理対応 (感染症、防災、防犯対策)	1. 公立がよい 2. 私立がよい 3. どちらともいえない 4. わからない

問24 すべての方にうかがいます。平成31年10月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定です。無償化が実施された場合、0歳~2歳については非課税世帯の子どもに限り保育園、認定こども園の利用が無料になる予定です。その場合に、お子さんを何歳から保育園等に預けたいですか。

また、今後0歳~2歳までのお子さんの保育料がすべて無償化された場合はお子さんを何歳から保育園等に預けたいと思いますか。

それぞれの場合で預けたいお子さんの年齢をそれぞれの 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。お子さんが0~2歳に当てはまらない方も、仮定で構いませんのでお答えください。

現在の保育料の場合	非課税世帯の子どものみが無償の場合	全ての子どもが無償の場合
歳から預けたい	歳から預けたい	歳から預けたい

問25 お子さんの現在の保育状況についてうかがいます。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 幼稚園、保育園、認定こども園	問26へ
2. 認可外保育施設(企業主導型保育、勤務先の保育施設、ベビーシッター等を含む)	問25-1へ
3. 家庭での保育(親族等を含む)	



問25-1 問25で「2.認可外保育施設」または「3.家庭での保育」に をつけ、かつ、現在0～4歳のお子さんをもつ保護者の方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化が実施された場合、3歳～5歳については幼稚園、保育園、認定こども園の利用が無料になる予定です。その場合に、3～5歳の各時点で希望する幼児教育・保育について当てはまる番号をそれぞれ1つに をつけてください。

なお、保育の必要性の認定()を受けていないお子さんについては、無料で利用できるのは「1.幼稚園(認定こども園の幼稚園としての利用を含む)」のみで、原則として「3.保育園(認定こども園の保育園としての利用を含む)」の利用はできません。

保育の必要性の認定...保護者が、就労、妊娠・出産、疾病、介護、求職中、就学、育児休業中などの事由のいずれかに該当し、保育の必要性があると市が認定すること。

3歳の時点	1. 幼稚園(認定こども園の幼稚園としての利用を含む)(例:9時～14時) 2. 1. + 預かり保育等(例:1. + 14～18時) 3. 保育園(認定こども園の保育園としての利用を含む)(例:7時～18時) 4. 認可外保育施設等(企業主導型保育、勤務先の保育施設、ベビーシッター等を含む) 5. 家庭での保育(親族等を含む)
4歳の時点	1. 幼稚園(認定こども園の幼稚園としての利用を含む)(例:9時～14時) 2. 1. + 預かり保育等(例:1. + 14～18時) 3. 保育園(認定こども園の保育園としての利用を含む)(例:7時～18時) 4. 認可外保育施設等(企業主導型保育、勤務先の保育施設、ベビーシッター等を含む) 5. 家庭での保育(親族等を含む)
5歳の時点	1. 幼稚園(認定こども園の幼稚園としての利用を含む)(例:9時～14時) 2. 1. + 預かり保育等(例:1. + 14～18時) 3. 保育園(認定こども園の保育園としての利用を含む)(例:7時～18時) 4. 認可外保育施設等(企業主導型保育、勤務先の保育施設、ベビーシッター等を含む) 5. 家庭での保育(親族等を含む)

6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問26 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援センター」(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場 P1参照)を利用していますか。当てはまる番号1つに をつけてください。また、利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)を 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 利用している	1週当たり 回			
	もしくは 1か月当たり	回程度		問26-1へ
2. 利用していない	問26-2へ			

問27-2 問27で、「2.利用していない」に つけた方にうかがいます。すみずみ子育てサポート事業を利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

- | | | |
|---------------|----------------|-------------|
| 1. 移動手段がない・遠い | 2. 利用するのに抵抗がある | 3. 内容がわからない |
| 4. 利用する必要がない | | |
| 5. その他 (|) | |

問27-3 すべての方にうかがいます。すみずみ子育てサポート事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに つけて、おおよその利用回数(頻度)を 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 利用していないが今後利用したい |
| 1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい |
| 1週当たり更に 回 もしくは 1か月当たり更に 回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない |

問28 下記の ~ の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに つけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい	D 利用しない理由 (問28-1から選択)
保健センターで開催している健康相談、相談会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
公民館などの家庭教育・子育て支援に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
幼稚園や保育園、認定こども園の園開放、園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
児童館の子育てひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
保育園、認定こども園の一時預かり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
子育ての相談窓口(福井市子育て支援室、子ども福祉課、アオッサ子ども家庭センターなど)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
福井市結婚・子育て応援サイト「はぐくむ.net」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
福井市結婚・子育てガイド「はぐくむbook」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	

問28-1 問28の ~ の事業で、「C 今後利用したい」の「いいえ」に つけた方にうかがいます。利用しない理由は何ですか。当てはまる番号すべてを下記から選択し、「D 利用しない理由」のそれぞれの欄に番号を記入してください。

- | | | |
|---------------------|--------------|----------------|
| 1. 移動手段がない・遠い | 2. 利用する時間がない | 3. 利用するのに抵抗がある |
| 4. 過去に利用し、良いと思わなかった | 5. 興味・関心がない | 6. 使い方が難しそう |
| 7. 入手方法がわからない | 8. 内容がわからない | 9. 利用する必要がない |
| 10. その他 (|) | |

7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問29 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合には、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でお答えください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	時から	時まで
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1～2回は利用したい				

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	時から	時まで
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1～2回は利用したい				

問29-1 問29の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に をつけた方にうかがいます。 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他()	

問30 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でお答えください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	時から	時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい				
3. 休みの期間中、週に数日利用したい				

問30-1 問30で、「3. 週に数日利用したい」に をつけた方にうかがいます。 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他()	

8. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問3 1 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(P9の問21で「1..」につけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問32にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	問3 1 - 1 へ	2. なかった	問3 2 へ (P 1 8)
--------	------------	---------	------------------

問3 1 - 1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてにをつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	日	問3 1 - 2 へ
イ. 母親が休んだ	日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日	問3 1 - 4 へ (P 1 7) 「ウ..」~「ケ..」のみ 回答した方
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した	日	
カ. ベビーシッターを利用した	日	
キ. すみずみ子育てサポート事業を利用した	日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日	
ケ. その他()	日	

問3 1 - 2 問3 1 - 1で「ア..」「イ..」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つにをつけ「1..」できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択される方は、日数についても 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前に医師の診察が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	日
2. 利用したいとは思わない	問3 1 - 3 へ



問3 1 - 3 問3 1 - 2で「2.利用したいとは思わない」に つけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

- | | |
|---------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、
日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ | ） |

問3 1 - 1で「ウ。」～「ケ。」に つけた方は問3 1 - 4へ、それ以外の方は問3 2へ

問3 1 - 4 問3 1 - 1で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、その対処方法を選択した理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 看護休暇の制度がない | |
| 2. 自営業なので休めない | |
| 3. 仕事の都合上休めない | |
| 4. 休暇日数が足りないので休めない | |
| 5. その他（ | ） |



ここまでご回答いただきありがとうございます。
一息ついていただいてから、引き続き、残りのご回答もよろしくお願いいたします。

休憩タイム



9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問3 2 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間のおおよその利用日数も 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

利用している事業・日数(年間)		
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育園・認定こども園で一時的に子どもを保育する事業)	日	問3 3 へ (P 1 9)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	日	
3. すみずみ子育てサポート事業 (施設や子育て家庭において一時的に子どもを預かる事業)	日	
4. ショートステイ・トワイライトステイ (児童養護施設等で子どもを預かる事業)	日	
5. ベビーシッター	日	
6. その他【例】託児所、障害者福祉サービスの短期入所など ()	日	
7. 利用していない		問3 2 - 1 へ

問3 2 - 1 問3 2で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等など)がわからない
9. その他()	

問33 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数を 内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	理由	日数
1. 利用したい	ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)リフレッシュ目的	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	日
	ウ. 不定期の就労	日
	エ. その他()	日
2. 利用する必要はない		

問34 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

	1年間の対処方法	宿泊数
1. あった	ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
	イ.短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	泊
	ウ.イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
	エ.仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ.仕方なく子どもだけで留守番させた	泊
	カ.その他()	泊
2. なかった		

10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

5歳未満の方は、問38へ(P22)

問35 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてにをつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅		週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅		週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)		週	日くらい
4. 放課後児童会・児童クラブ	1	週	日くらい
			下校時から 時まで
5. 放課後子ども教室	2	週	日くらい
6. 児童館(放課後児童会としての利用者を除く)	3	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター事業	4	週	日くらい
8. その他()		週	日くらい

- 1 放課後児童会・児童クラブ(学童保育) ... 放課後、保護者が就労等により家庭にいない児童(放課後留守家庭児童)に、生活の場を提供する事業です。福井市では、児童館内で実施するものを放課後児童会、児童館以外の場所で実施するものを児童クラブと呼んでいます。利用にあたっては、事前の登録が必要であり、一定の利用料金がかかります。
- 2 放課後子ども教室 ... 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に公民館などでスポーツ・文化芸術活動などを学ぶ取組です。保護者の就労の制限はありません。参加費については、教室の内容によって異なります。
- 3 児童館 ... 0~18歳未満の児童に、遊びの場を提供し、健全な育成を図ることを目的とした児童厚生施設です。基本的に無料で利用することができます。
- 4 ファミリー・サポート・センター ... センターに登録した会員間で子どもの預かりなどの相互援助を行う事業です。報酬は会員相互で決定します。現在福井市では実施していません。



問36 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ週当たり日数を数字で記入ください。

だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 放課後児童会・児童クラブ	週	日くらい
		下校時から 時まで
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 児童館(放課後児童会としての利用者を除く)	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター事業	週	日くらい
8. その他(公園など)	週	日くらい

問37 問35または問36で「4. 放課後児童会・児童クラブ(学童保育)」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜・休日・長期休暇中での放課後児童会等の利用時期や利用時間の希望はありますか。(1)～(3)について、当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に(例)09時～18時のように24時間制でお答えください(数字は一桁に一字)。なお事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯		
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯		
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇中

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯		
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			

11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

母親、父親それぞれについて当てはまる設問に回答してください。まず、母親についてP22～25まで回答し、次に父親についてP22～25まで回答してください。

問38 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。また、「3.取得していない」と回答した方はその理由に当てはまる番号すべてに をしてください。

母 親	父 親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である) <small>いずれかに</small>	2. 取得した(取得中である) <small>いずれかに</small>
3. 取得していない 取得していない理由(当てはまる番号すべてに)	3. 取得していない 取得していない理由(当てはまる番号すべてに)
(1)職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	(1)職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
(2)仕事が忙しかった	(2)仕事が忙しかった
(3)産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)後に仕事に早く復帰したかった	
(4)仕事に戻るのが難しそうだった	(4)仕事に戻るのが難しそうだった
(5)昇給・昇格などが遅れそうだった	(5)昇給・昇格などが遅れそうだった
(6)収入減となり、経済的に苦しくなる	(6)収入減となり、経済的に苦しくなる
(7)保育園などに預けることができた	(7)保育園などに預けることができた
(8)配偶者が育児休業制度を取得した	(8)配偶者が育児休業制度を取得した
(9)配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、育児休業を利用する必要がなかった	(9)配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、育児休業を利用する必要がなかった
(10)子育てや家事に専念するため退職した	(10)子育てや家事に専念するため退職した
(11)有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	(11)有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
(12)育児休業を取得できるのを知らなかった	(12)育児休業を取得できるのを知らなかった
(13)産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	
(14)その他 { }	(14)その他 { }

問40へ(P26)

問39へ(P23)

問40へ(P26)

育児休業…ここでいう育児休業とは、産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)取得後、子どもが原則1歳(保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳)になるまで取得できる休業のこと。

問38で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

該当しない方は、問40へ(P26)

問39 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

母 親	父 親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問39-1へ
問39-7へ(P25)
問40へ(P26)

問39で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問39-1 育児休業から職場に復帰したタイミングはいつでしたか。次のうちどちらか1つに をつけてください。

(育児休業取得後、復帰した) 母 親	(育児休業取得後、復帰した) 父 親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

年度初めでの認可保育園、認定こども園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

問39-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、何歳何か月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(育児休業取得後、復帰した) 母 親			(育児休業取得後、復帰した) 父 親		
実際	歳	か月	実際	歳	か月
希望	歳	か月	希望	歳	か月

問39-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

母 親		父 親	
歳	か月	歳	か月



問39 - 2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。 実際と希望が同じ方は、問39 - 5へ(P25)

問39 - 4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください

(育児休業取得後、復帰した) 母親	(育児休業取得後、復帰した) 父親
1. 希望する保育園に入るため	1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 職場の育児休業制度の利用期間を超えるため	5. 職場の育児休業制度の利用期間を超えるため
6. 職場の受入態勢が整っていて復帰が可能であったため	6. 職場の受入態勢が整っていて復帰が可能であったため
7. 保育園等への途中入園を考えていたが、途中入園が難しいと判断したため	7. 保育園等への途中入園を考えていたが、途中入園が難しいと判断したため
8. 職場復帰した際に、業務についていけるか不安だったため	8. 職場復帰した際に、業務についていけるか不安だったため
9. 人手不足により、職場から早期復帰を求められたため	9. 人手不足により、職場から早期復帰を求められたため
10. 職場の雰囲気、長期休暇を認めないものだったため	10. 職場の雰囲気が、長期休暇を認めないものだったため
11. その他 〔 〕	11. その他 〔 〕

(2)「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください

(育児休業取得後、復帰した) 母親	(育児休業取得後、復帰した) 父親
1. 希望する保育園に入れなかったため	1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ体制が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ体制が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 〔 〕	6. その他 〔 〕

問39-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度 を利用しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(育児休業取得後、復帰した) 母親	(育児休業取得後、復帰した) 父親
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問40へ
(P26)

問39-6へ

短時間勤務制度 …… 働き続けながら子育てを行う労働者が子育てのための時間を確保できるようにするため、勤務時間を短縮する制度

問39-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問39-6 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由はなんですか。当てはまる理由をすべてに をつけてください。

(育児休業取得後、復帰した) 母親	(育児休業取得後、復帰した) 父親
1. 職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. その他()	9. その他()

問40へ
(P26)

問39で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問39-7 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園等の預かり先があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預かり先があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(現在も育児休業中の) 母親	(現在も育児休業中の) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい
3. 既に1歳を超えて育児休業を取得している	3. 既に1歳を超えて育児休業を取得している

【すべての方にうかがいます】

問40 子どもが原則1歳(保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 . 育児休業給付のみ知っていた
- 3 . 保険料免除のみ知っていた
- 4 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問41 仕事と子育てを両立するためには、どのようなことが必要だと思いますか。当てはまるもの3つまでをつけてください。

- 1 . 保育園や放課後児童会、児童クラブなどの充実
- 2 . 配偶者の家事・育児への参加
- 3 . 配偶者以外の家族(祖父母や兄弟、地域など)による支援
- 4 . 家事の省力化や、外部サービスの利用などによる家事負担の軽減
- 5 . 育児休業制度の充実
- 6 . 完全週休二日制の定着や労働時間の短縮の推進
- 7 . 子の看護休暇等、弾力的な休暇制度の運用
- 8 . フレックスタイム制や自宅での就労など、多様な働き方の推進
- 9 . 短時間勤務等出産・子育て期における弾力的な就業時間の推進
- 10 . 出産や育児による退職後の再雇用制度、再就職支援の充実
- 11 . 昇進や昇給などでの男女平等の推進
- 12 . 事業所内保育施設等の充実
- 13 . その他()

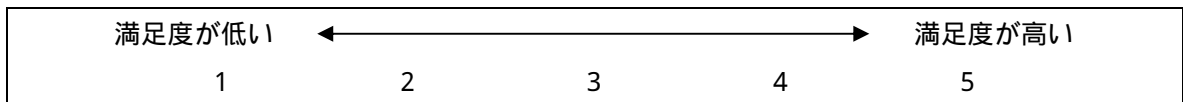
外部サービス …… ここでいう外部サービスとは、食事づくり、掃除、洗濯、育児などを代わって行うサービス業のこと。

12. 子育てに関して感じることをうかがいます。

問42 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いですか、それともつらいと感じることが多いですか。もっとも近いもの1つに をつけてください。

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他()

問43 本市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに をつけてください。



問44 あなたは、子育てについてどのような方法で情報を得たいですか。当てはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 市役所や保健センター等の窓口 | 2. 冊子 |
| 3. ホームページや子育てサイト等の Web サイト | 4. スマートフォンや携帯電話のアプリ |
| 5. その他() | |



問45 あなたは、子育てにはどのような支援、施策が重要だと思いますか。当てはまるもの3つまで選んでつけてください。

1. 安全な妊娠・出産の支援と負担の軽減
2. 親子の健康の確保及び増進
3. 保育園・認定こども園等や放課後児童会・児童クラブの受け皿の確保と質の向上
4. 虐待などの不適切な養育を受けている児童に対する支援
5. 障がいや発達遅れ、ひとり親等、特別な支援が必要な子どもへの配慮
6. 子どもの学力向上、心の育成など生きる力の育成に向けた教育環境の整備
7. 安全・安心な生活環境の整備
8. 一時預かり保育等子育て支援の充実
9. 子育てにかかる経済的負担の軽減
10. 家庭における教育力の向上
11. 仕事と子育てを両立できる職場環境の整備
12. 地域における子育て支援体制の整備
13. 子育て関連情報の一元的な提供
14. わからない
15. その他 ()

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、切手は貼らずにご投函ください。

